

TO 主任の役割

競技委員会

【大会当日に向けて】

1. 持ち物 ボールペン（赤・黒） 定規 シューズ TOマニュアル

2. 1試合の流れ

- ①試合順、TOチームの確認し、スコアシート・TO評価シートを本部から受け取る。
- ②TO生徒と打ち合わせをする。（前試合終了の10分前を目安にする）
 - ・自己紹介、役割の確認、諸注意など(当日の朝、場所などを確認する)
- ③前試合終了後、すぐにTO席に移動し、配置に着かせて準備する。
 - ・チーム表示を貼る ・スコアシートをTO生徒に渡す。
- ④試合開始5分前までにサインが終わっていなければ、審判に伝える。
- ⑤試合においてTOを行う。（詳しくはTOマニュアル参照）
 - ・試合が始まったら、円滑にゲームを進行できるよう審判と連携し、TO生徒に指示を行う。
 - ・各クォーターでの出場選手を確認する。
 - ・TO評価シートを見ながら声をかける。記入できる部分は記入しておく。
- ⑥試合終了後、タイマーをセットし、スタートさせてから次のTOチームと交代する。
 - ※原則として定刻に合わせるが、開始予定時刻を過ぎている場合は10分でスタートさせる
- ⑦スコアラーにスコアシートを完成させる。（TO席は次のTOに明け渡す）
- ⑧スコアシート完成後、TO主任はスコアシートをスコアラーから預かり、本部(広報)に提出する。
 - その後、スコアラーと一緒に審判控室に行き、審判のサインをもらう。
- ⑨TOを担当した生徒全員で反省会を行う(TO評価シートを完成させる)。TO生徒を解散させる。
- ⑩審判のサインをもらったスコアシートを本部(競技)に提出する。

3. TOの配置確認

〔4人制の場合〕基本(正式な形)は4人制です

(コート)

ショット・クロック オペレーター(24秒計)	タイマー	スコアラー (ポジション・アロー)	アシスタント スコアラー
---------------------------	------	----------------------	-----------------

〔5人制の場合〕原則4人制ですが、機器の都合で5人制を行う場合は以下の配置で統一します。

(コート)

サブアシスタント (ブロック&アロー)	ショット・クロック オペレーター	タイマー	スコアラー	アシスタント スコアラー
------------------------	---------------------	------	-------	-----------------

※TO主任はタイマーとスコアラーの間に位置するのが望ましい。

《大切なこと》

TO主任が配置される理由は、ミスした生徒を指摘したり、叱責したりするためではありません。TO生徒がどんな場面でも冷静に判断し、正しく理解し、正しく操作をする手助けするためです。TOが上手くいかないのは、TO生徒だけのせいではありません。TO主任の責任でもあります。TO生徒に上手に声をかけ、正しく運営できるようご協力お願いいたします。

1. 通常のルールについて(間違い等の多い部分について)

- ①原則、試合は定刻に開始します。ただし、進行が遅れている場合は、前の試合終了10分後とする。
- ②タイムアウトはストップウォッチを使用して計測する。50秒と60秒で合図を鳴らす。
- ③24秒計のスタート、ストップ、リセットのタイミングが正確であるかを判断する。
 - ※ボールがデッドになる場合は、リセットではなく一旦ストップする。
 - ※フリースローを打つときには、24秒計は表示しない。
- ④シュートを決められるまでにタイムアウトを請求している場合、タイムアウトが認められる。
- ⑤4Q残り2分を切ってから、タイムアウトは2つまでしか取ることができない。
 - ※後半に1度も使っていない場合には、タイムアウトの1つ目は消滅する。
- ⑥4Q残り2分を切っているとき、得点を決められたときに選手交代・タイムアウトが認められる。
 - ※決めたチームの選手交代は、決められたチームの選手交代と同じタイミングであれば認められる。
- ⑦試合間・クォーター間で合図を鳴らすのは以下のタイミング
 - ・1Qおよび3Q開始前……………(10分・)3分・1分30秒・0秒
 - ・2Q、4Qおよび延長開始前……30秒・0秒

2. 緊急時の対応(一応以下のように決まっていますが、臨機応変に対応してください)

- ①電光掲示板の故障
 - (1) ゲームクロック → ストップウォッチで計測。表示はめくりで行う。
 - (2) 得点表示 → めくり式の得点板をフロア係が行う。
- ②24秒計の故障
 - ・ストップウォッチで計測し、表示は残り16秒で黄旗、残り10秒で赤旗を掲げる。
- ③BHN(大音量ホーン)の故障
 - (1) オペレーター(交代やタイムアウト) → チアホーン
 - (2) 24秒オペレーター(24秒オーバータイム) → 三管笛
 - (3) タイムキーパー(時限の終わり) → チアホーン